

補助金現況調書

●補助金の概要		担当課室	農産課
補助金の名称	「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業費補助金	性質分類	②建設事業費補助
補助対象者	認定農業者		
補助開始年度	平成 30 年度		
国・県補助状況	①国・県協調補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金交付要綱		

●補助金の目的等

対象者・団体等が補助金で行う活動内容	生産用機械・施設、省エネルギー型機械・装置等の設備、生産力の低下がみられる施設の改修及び生産性向上を図るための環境モニタリング装置や炭酸ガス施用装置等の導入
補助目的及び効果	園芸産地の生産力を強化するため、園芸生産施設の整備や規模拡大のための省力化機械の導入に要する経費の一部を助成し、負担軽減及び園芸産地の生産力の強化を図る。
補助内容等	生産用機械・施設、省エネルギー型機械・装置等、生産力の低下がみられる施設（ガラス温室、鉄骨ハウス）の改修や展張資材更新等による生産基盤の整備に要する経費
補助率、補助基準等	補助対象経費の1/4以内

●交付実績

(千円)

項目	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
交付件数	15件	8件	9件
決算額	9,493	5,662	5,058
国支出金			
県支出金	9,493	5,662	5,058
その他			
一般財源			

●今後の方向性

方向性	現状維持
総合評価 (上記方向性を選択した理由等)	全額県補助の事業であり、認定農業者の負担軽減及び園芸産地の生産力強化を図るため有効であることから、実施要綱・要領に沿って今までどおり事務を進めていく。

補助金現況調書

●補助金の概要		担 当 課 室	農産課
補 助 金 の 名 称	銚子E農業まつり事業補助金	性 質 分 類	④イベント事業費補助
補 助 対 象 者	ちばみどり農業協同組合		
補 助 開 始 年 度	令和 元 年度		
国 ・ 県 補 助 状 況	①市単独補助		
根 拠 規 定 等 名 称 (条例、規則、要綱)	銚子E農業まつり事業費補助金交付要綱		

●補助金の目的等

対 象 者 ・ 団 体 等 が 補助金で行う活動内容	銚子の農産物のPR活動により販路拡大に繋げるための銚子E農業まつりの会場へ農産物コーナーを設置
補 助 目 的 及 び 効 果	銚子の農産物（畜産加工物を含む）を販売し食べてもらうことで、PRと販路拡大を図る。
補 助 内 容 等	銚子E農業まつりの実施に要する経費
補 助 率、補 助 基 準 等	補助対象経費の10/10

●交付実績

(千円)

項 目	令和2年度（決算）	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）
交 付 件 数	0件	0件	0件
決 算 額	0	0	0
国 支 出 金			
県 支 出 金			
そ の 他			
一 般 財 源			

●今後の方向性

方 向 性	現状維持
総 合 評 価 (上記方向性を選択した理由等)	令和2～4年度は新型コロナウイルスの影響で中止したが、銚子の農産物のPR活動のため、今後も補助を継続していく必要がある。

補助金現況調書

●補助金の概要

		担 当 課 室	農産課
補 助 金 の 名 称	農業経営基盤強化資金利子補給金	性 質 分 類	㊦利子補給・信用保証料補助
補 助 対 象 者	認定農業者		
補 助 開 始 年 度	不明 年度		
国・県補助状況	㊤国・県協調補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市農業経営基盤強化資金利子補給金交付要綱		

●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	農業経営基盤の強化を図るための資金借り入れ。
補助目的及び効果	認定農業者に対する農業経営基盤強化資金制度の一環として、農業者の金利負担の軽減を目的に利子補給する。
補助内容等	農業経営基盤強化資金の融資を受けた認定農業者に対しての利子補給
補助率、補助基準等	利子補給率 0.25%~0.35%

●交付実績

(千円)

項 目	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
交 付 件 数	16件	15件	9件
決 算 額	647	363	57
国 支 出 金			
県 支 出 金	323	181	28
そ の 他			
一 般 財 源	324	182	29

●今後の方向性

方 向 性	縮小
総 合 評 価 (上記方向性を選択した理由等)	平成23年度で新規申し込みが終了しているため、事業量については減少する。

補助金現況調書

●補助金の概要		担 当 課 室	農産課
補 助 金 の 名 称	農業近代化資金利子補給金	性 質 分 類	㊦利子補給・信用保証料補助
補 助 対 象 者	農業者及び農業団体		
補 助 開 始 年 度	不明 年度		
国・県補助状況	㊤国・県協調補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市農業近代化資金利子補給条例		

●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	近代化経営の安定を図るための資金借入れ。
補助目的及び効果	農業経営の近代化を図るため、施設・機械の導入に対する貸付金の利子補給を行い、経営の安定に資する。
補助内容等	農業近代化資金の貸付を行う融資機関に対しての利子補給
補助率、補助基準等	利子補給率 0.02%～0.5%

●交付実績

(千円)

項 目	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
交 付 件 数	141件	157件	166件
決 算 額	868	900	1,997
国 支 出 金			
県 支 出 金			
そ の 他			
一 般 財 源	868	900	1,997

●今後の方向性

方 向 性	現状維持
総 合 評 価 (上記方向性を選択した理由等)	農業経営の近代化を図るための設備の導入に係る貸付金の利子補給で経営の安定に資するもので、一定件数の随時申し込みがあることから、引き続き継続していく必要がある。

補助金現況調書

●補助金の概要

		担 当 課 室	農産課
補 助 金 の 名 称	園芸用廃プラスチック処理対策推進事業費補助金	性 質 分 類	⑤その他事業費補助
補 助 対 象 者	銚子市農業用廃プラスチック対策協議会		
補 助 開 始 年 度	平成 18 年度		
国・県補助状況	④国・県協調補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市農業用廃プラスチック処理対策推進事業補助金交付要綱		

●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	再生処理工場に搬入された廃プラスチックの適正処理及び外部委託処理工場への搬出運搬など
補助目的及び効果	農業公害対策の一環として、農業用廃プラスチック回収処理の推進
補助内容等	園芸用廃プラスチックの処理に要した経費
補助率、補助基準等	1kgあたり20円

●交付実績

(千円)

項 目	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
交 付 件 数	1件	1件	1件
決 算 額	5,341	4,912	6,416
国 支 出 金			
県 支 出 金	2,670	2,456	2,139
そ の 他			
一 般 財 源	2,671	2,456	4,277

●今後の方向性

方 向 性	現状維持
総 合 評 価 (上記方向性を選択した理由等)	園芸用廃プラスチック処理料金の引き上げにより、農業者の負担が大きくなっていることから、引き続き補助を行っていく必要がある。

補助金現況調書

●補助金の概要

		担 当 課 室	農産課
補 助 金 の 名 称	銚子市農業災害対策資金利子補給金	性 質 分 類	㊦利子補給・信用保証料補助
補 助 対 象 者	災害により被害を受けた農業者		
補 助 開 始 年 度	平成 29 年度		
国・県補助状況	㊦国・県協調補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市農業災害対策利子補給金交付要綱		

●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	農業経営等に必要な資金の借入れ
補助目的及び効果	農業経営等に必要な資金の融資借入れに伴う利子を補給し、東日本大震災及び平成29年度台風21号・22号により被害を受けた本市の農業者の経営の維持及び安定を図る。
補助内容等	災害により被害を受けた農業者に対する農業対策資金に対しての利子補給
補助率、補助基準等	利子補給率 0.18%~0.85%

●交付実績

(千円)

項 目	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
交 付 件 数	161件	153件	139件
決 算 額	1,014	752	468
国 支 出 金			
県 支 出 金	678	503	313
そ の 他			
一 般 財 源	336	249	155

●今後の方向性

方 向 性	縮小
総 合 評 価 (上記方向性を選択した理由等)	新規申し込みは終了しているため、現在の事業量については減少するが、今後別の災害が発生した場合には、新たに予算措置を行う必要がある。

補助金現況調書

●補助金の概要

		担 当 課 室	農産課
補 助 金 の 名 称	銚子市有害鳥獣被害対策協議会事業費補助金	性 質 分 類	③奨励事業費補助
補 助 対 象 者	銚子市有害鳥獣被害対策協議会		
補 助 開 始 年 度	平成 28 年度		
国・県補助状況	⑥国・県協調補助（市単独上乘せ等含む）		
根拠規定等名称 （条例、規則、要綱）	銚子市有害鳥獣被害対策協議会事業費補助金交付要綱		

●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	有害鳥獣（イノシシ等）の生息状況及び被害状況調査、被害防止対策
補助目的及び効果	イノシシ等有害鳥獣による農業被害防止対策を総合的かつ効果的に推進し、農業振興および地域活性化に寄与する。
補助内容等	わな、センサーライト用消耗品等購入費
補助率、補助基準等	補助対象経費の10/10

●交付実績

（千円）

項 目	令和2年度（決算）	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）
交 付 件 数	1件	1件	1件
決 算 額	20	152	15
国 支 出 金			
県 支 出 金			
そ の 他			
一 般 財 源	20	152	15

●今後の方向性

方 向 性	現状維持
総 合 評 価 （上記方向性を選択した理由等）	有害鳥獣による農業の被害防止の観点から、引き続き補助を行っていく必要がある。

補助金現況調書

●補助金の概要		担当課室	農産課
補助金の名称	銚子市有害獣防護柵設置事業補助金	性質分類	③奨励事業費補助
補助対象者	農作物の周囲に防護柵を設置する市内農家		
補助開始年度	平成 29 年度		
国・県補助状況	④市単独補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市有害獣防護柵設置事業補助金交付要綱		

●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	有害獣侵入防護柵の設置
補助目的及び効果	有害獣による農作物の被害を防止し、農業生産の維持向上を図るために防護柵を設置する。
補助内容等	防護柵設置における材料費
補助率、補助基準等	農地面積10アールあたり13,000円

●交付実績

(千円)

項目	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
交付件数	34件	18件	11件
決算額	1,364	817	389
国支出金			
県支出金			
その他			
一般財源	1,364	817	389

●今後の方向性

方向性	現状維持
総合評価 (上記方向性を選択した理由等)	有害鳥獣による農業の被害防止の観点から、引き続き補助を行っていく必要がある。

補助金現況調書

●補助金の概要

		担 当 課 室	農産課
補 助 金 の 名 称	東総用水土地改良区維持管理費補助金	性 質 分 類	②建設事業費補助
補 助 対 象 者	東総用水土地改良区		
補 助 開 始 年 度	平成 元 年度		
国・県補助状況	①市単独補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	東総用水水資源機構営施設維持管理補助金交付要綱		

●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	東総用水土地改良区が負担している水資源機構営の取水施設の維持管理費の一部を、当初計画面積（2,804ha）から用水実績面積（1,262.3ha）を引いた未実施面積（1,541.7ha）分につき、東総用水土地改良区の受益地を有している銚子市、東庄町、香取市及び旭市の3市1町により、未実施面積割合（均等割部分を含む）で補助する。
補助目的及び効果	東総用水事業の用水実績面積が当初計画面積に比べて、縮小したため、水資源機構営の取水施設の余剰配水能力分の維持管理費を関係市町で補助し、東総用水土地改良区の受益農家の負担軽減に資する。
補助内容等	東総用水土地改良区から水資源機構への維持管理費負担金の一部
補助率、補助基準等	補助対象経費の42.214%【市町村負担割合：銚子市42.214%、東庄町18.476%、香取市0.446%、旭市38.864%】

●交付実績

(千円)

項 目	令和2年度（決算）	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）
交 付 件 数	1件	1件	1件
決 算 額	11,476	12,534	12,361
国 支 出 金			
県 支 出 金			
そ の 他			
一 般 財 源	11,476	12,534	12,361

●今後の方向性

方 向 性	現状維持
総 合 評 価 (上記方向性を選択した理由等)	農業用水の安定供給を図り、地域農業の振興に寄与するため、今後も継続して補助する必要がある。

補助金現況調書

●補助金の概要		担当課室	農産課
補助金の名称	銚子市農業人材育成確保支援事業費補助金	性質分類	③奨励事業費補助
補助対象者	銚子市農業人材育成確保支援協議会		
補助開始年度	平成 23 年度		
国・県補助状況	①市単独補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市農業人材育成確保支援事業補助金交付要綱		

●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	農業の担い手となる者への研修や支援など必要な事業の実施
補助目的及び効果	・新規就農者の確保、長期研修生(農業青年)への支援または受入農家・団体への支援 ・農業経営に積極的に取り組む青年団体及び女性団体への支援
補助内容等	本市の農業を支える人材の育成及び確保のための事業に要する経費
補助率、補助基準等	事業費の1/3以内 (上限額50万円)

●交付実績

(千円)

項目	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
交付件数	1件	1件	1件
決算額	500	500	500
国支出金			
県支出金			
その他			
一般財源	500	500	500

●今後の方向性

方向性	現状維持
総合評価 (上記方向性を選択した理由等)	今後も農業人材の育成や後継者の確保を図っていくために必要である。

補助金現況調書

●補助金の概要

		担 当 課 室	農産課
補 助 金 の 名 称	農業基盤整備事業費補助金	性 質 分 類	②建設事業費補助
補 助 対 象 者	東総用水土地改良区		
補 助 開 始 年 度	平成 18 年度		
国・県補助状況	①国・県協調補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市農業関係事業費等補助金交付要綱		

●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	県営ほ場整備事業により造成された揚水機場等について、全体的に劣化がみられることから、土地改良施設維持管理適正化事業により計画的に整備補修を行う。
補助目的及び効果	東総用水土地改良施設の維持管理について、施設の機能保持と耐用年数の保持を図り、施設に係る経費の一部を補助し、東総用水土地改良区の受益者の負担軽減に資する。
補助内容等	東総用水土地改良区が管理する土地改良施設の整備補修工事費
補助率、補助基準等	補助対象経費の1/10 【負担割合：国3/10、県3/10、土地改良区等3/10、市1/10】

●交付実績

(千円)

項 目	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
交 付 件 数	1件	—	1件
決 算 額	1,030	—	600
国 支 出 金			
県 支 出 金			
そ の 他			
一 般 財 源	1,030		600

●今後の方向性

方 向 性	現状維持
総 合 評 価 (上記方向性を選択した理由等)	農業用水の安定供給を図り、地域農業の振興に寄与するため、今後も継続して補助する必要がある。

補助金現況調書

●補助金の概要		担当課室	農産課
補助金の名称	家畜伝染病予防接種事業費補助金	性質分類	③奨励事業費補助
補助対象者	銚子家畜防疫会		
補助開始年度	平成 23 年度		
国・県補助状況	①市単独補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市家畜伝染病予防接種事業補助金交付要綱		

●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	妊娠牛全頭へアカバネ病等ワクチンの接種
補助目的及び効果	蚊の発生時期に妊娠牛へワクチンを接種し、流産や死産・奇形子牛の発生を未然に防ぎ、酪農経営の安定・健全化を図る。
補助内容等	ワクチン接種料金
補助率、補助基準等	補助対象経費の1/10以内

●交付実績

(千円)

項目	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
交付件数	4件	4件	4件
決算額	43	36	46
国支出金			
県支出金			
その他			
一般財源	43	36	46

●今後の方向性

方向性	現状維持
総合評価 (上記方向性を選択した理由等)	ワクチン接種により、流・死産、奇形子牛の発生を防ぐとともに次世代の素牛及び肉用牛の確保のため、今後も継続して補助する必要がある。

補助金現況調書

●補助金の概要

		担 当 課 室	農産課
補 助 金 の 名 称	銚子地域農業再生協議会事業費補助金	性 質 分 類	③奨励事業費補助
補 助 対 象 者	銚子地域農業再生協議会		
補 助 開 始 年 度	平成 24 年度		
国・県補助状況	①国・県協調補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子地域農業再生協議会事業費補助金交付要綱		

●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	経営所得安定対策の推進、行政と農業者団体等の連携体制の構築、戦略作物の生産振興や米の需給調整の推進など
補助目的及び効果	経営所得安定対策の円滑な実施及び推進活動を行い、水田農業経営の安定と発展を図る。
補助内容等	旅費、事務費（消耗品費、通信運搬費等）
補助率、補助基準等	補助対象経費の10/10

●交付実績

(千円)

項 目	令和2年度（決算）	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）
交 付 件 数	1件	1件	1件
決 算 額	655	655	600
国 支 出 金			
県 支 出 金	655	655	600
そ の 他			
一 般 財 源			

●今後の方向性

方 向 性	現状維持
総 合 評 価 (上記方向性を選択した理由等)	地域段階における推進活動に寄与するため、今後も継続した補助が必要である。

補助金現況調書

●補助金の概要

		担 当 課 室	農産課
補 助 金 の 名 称	飼料用米等拡大支援事業補助金	性 質 分 類	③奨励事業費補助
補 助 対 象 者	農業者及び農業団体		
補 助 開 始 年 度	令和 元 年度		
国・県補助状況	①国・県協調補助		
根拠規定等名称 (条例、規則、要綱)	銚子市飼料用米等拡大支援事業補助金交付要綱		

●補助金の目的等

対象者・団体等が 補助金で行う活動内容	水田において水稲(WCS用稲及び多収品種での飼料用米・米粉用米を除く。)以外の農作物を団地化やブロックローテーションを用いて集団転作に要する経費を補助する取組。または、水田を有効活用し、飼料用米等へ転換した面積に応じて助成する取組
補助目的及び効果	水田における農業経営の安定化と生産力を確保するため、主食用米の需給調整と併せて飼料用米等の新規需要米や効率的な土地利用による麦・大豆等の作付を推進する。
補助内容等	水田を有効活用し米価の価格安定のため、飼料用米等の作付けに対する補助
補助率、補助基準等	定着支援型①3,500円以内/10a ②2,000円以内/10a 拡大支援型 5,000円以内/10a

●交付実績

(千円)

項 目	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
交 付 件 数	2件	2件	5件
決 算 額	573	1,031	754
国 支 出 金			
県 支 出 金	573	1,031	754
そ の 他			
一 般 財 源			

●今後の方向性

方 向 性	現状維持
総 合 評 価 (上記方向性を選択した理由等)	需要に応じた多様な米づくりに寄与するため、今後も継続した補助が必要である。